

会 議 概 要

会議名称	平成29年度 第1回伊那市男女共同参画推進会議
日 時	平成29年6月2日(金) 16:00～17:00
場 所	501会議室
欠 席 者	城倉 金秋委員、上島 洋子委員、金子 靖子委員
会議事項・概要	
1 開 会	副会長
2 あいさつ	会長
	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次の計画がおよそ答申のとおり策定され、ダイジェスト版が各家庭に配られた。実行の年に入る。いくつかある数値目標と、実際の数字はかい離しており、前進できるよう努力していきたい。
3 協議事項	(会長進行)
	(1) 第2次伊那市男女共同参画計画平成28年度評価指標について
	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度未確定だった検診受診率報告
	(2) 第3次伊那市男女共同参画アクションプランについて
	<ul style="list-style-type: none"> ・活動指標の説明 <p style="text-align: center;">(質疑応答)</p>
委 員	No.20 「イクボス・温かボス宣言」はどのような立場の人がするのか。
事務局	主に管理職の立場にある者がする。
委 員	上伊那の校長会では、今年度宣言をする。この取組を周知していくことで、賛同する人が増えると思う。
委 員	No.6、7について、現状値・目標値が子どもの受け入れ人数で設定されているが、利用を希望しても入園や、学童保育の利用ができない割合とした方が良いのではないか。
委 員	学童クラブは、特に長期休業について施設の不足で希望しても利用ができないケースがあると聞いている。
委 員	未満児保育の希望は減ってはいないと思う。設定されている目標値も受け入れ可能な堅実数字にしていると思われる。男女共同参画ということから言えば、働きたいと思う女性にチャンスがあるかないか、が重要。保育士の確保に取り組んでほしい。
事務局	現状値・目標値の設定は再検討する。
委 員	No.18 の評価指標「将来伊那市に戻ってきたい」という表現が分かりにくい。中学生に聞いても、まだあてにならない。成人式に参加した大学生などに聞いた方が現実的ではないか。
会 長	小学校から、中学、高校、大学を通じてこうした教育ができれば、小さい頃からの働きかけは大事だと思う。
事務局	縦割りとならないよう、庁内連携をし、幼少期からシームレスな取組を行いたい。
委 員	No.26 「やる気のある人の制度」とある。誰もが簡単に取れる資格取得の支援も含めて、精神面での支えとなってほしい。

委員：No.10 なぜ女性林業従事者を増やすことを指標としているのか

事務局：伊那市は森林資源の活用に力を入れていることから、女性にも林業を担う人材となっていた
だき、さらには人口流入にもつなげていく考えである。

委員：農林業が、仕事として生活が成り立っていくということがわかるようにアピールしていく必
要があると思う。

(3) その他

・なし

4 その他

5 閉会 副会長